

研究成果発表会

日時 平成28年7月8日(金)午後2:30～

会場 TOYAMAキラリ 9階 多目的ホール

お申込方法 ハガキ、FAX、電話、E-mailで6月30日(木)までにお申込ください。
なお、その後も随時お申込を受付いたします。

お申込お問い合わせ 富山第一銀行奨学財団事務局 〒930-0062 富山市西町5番1号
TEL 076-422-2829 FAX 076-422-2891 E-mail:tomizai@micnet.ne.jp



入場料無料

**TOYAMA
キラリ**

A会場

14:30～14:40	開会挨拶
14:40～15:00	ニホンザルが厳冬期に洞窟を利用する理由 富山大学理工学研究部(理学) 准教授 柏木 健司
15:00～15:20	銀ナノ粒子を用いた抗菌・抗ウイルス性 3Dプリンタフィラメントの試作検討 富山高等専門学校物質化学工学科 准教授 森 康貴
15:20～15:40	アルミニウム合金の品質管理のための新規な検査法の試み 富山大学理工学研究部(工学) 教授 西村 克彦
15:40～15:50	休 憩
15:50～16:10	文構造の発達に着目した児童作文の分析 富山大学人間発達科学部 准教授 宮城 信
16:10～16:30	相談支援従事者育成のためのグループスーパービジョンの研究 富山国際大学子ども育成学部 准教授 室林 孝嗣
16:30～16:50	腫瘍壊死因子(TNF- α)に高親和な抗体代替蛋白質の創出 富山県立大学工学部生物工学科 講師 牧野 祥嗣
16:50～17:00	閉会挨拶

B会場

14:30～14:40	開会挨拶
14:40～15:00	バイオイメージングに向けたSiナノ結晶の作製 富山県立大学工学部知能デザイン工学科 講師 松本 公久
15:00～15:20	富山文学の黎明—漢文小説「蛸珠」の世界— 富山大学人文学部 教授 磯部 祐子
15:20～15:40	八尾町桐谷地区における地域資源ポテンシャルの推計と エネルギー自立の可能性 富山国際大学現代社会学部 教授 上坂 博亨
15:40～15:50	休 憩
15:50～16:10	資格取得をふまえた短期大学の簿記会計教育における アクティブ・ラーニングの取組みの一考察 富山短期大学経営情報学科 准教授 加納 輝尚
16:10～16:30	「本草痛串」のデータベース化と薬用植物の栽培化 富山大学和漢医薬学総合研究所 特命准教授 伏見 裕利
16:30～16:50	異方性ナノ粒子の磁性流体へ及ぼす影響とその応用 富山高等専門学校ソリューションセンター 助教 山本 久嗣
16:50～17:00	閉会挨拶



開催にあたり

公益財団法人 富山第一銀行奨学財団 理事長
金岡 純二

当財団では昭和34年の財団設立以来行っている学生への奨学金の給貸と業務の他に、昭和59年から学術研究活動の支援を目的として、富山県内の高等教育機関へ研究助成活動業務を行っております。

当助成活動は、平成27年度までの32年間で、件数848件、金額3億6千6百万円となっております。

この度、平成27年度に研究助成を受けられた先生方の「研究成果発表会」を開催いたします。当発表会は、研究内容とその成果を企業の方々や地域の皆様にご紹介するもので、今回で10回目の開催となります。

この発表会を契機として、産学官と金融機関の連携がますます深まっていくことを願ってやみません。

今回は第10回を契機にTOYAMAキラリ、9階多目的ホールでの開催といたします。

皆様のご来場を心からお待ちしております。

主催 公益財団法人 富山第一銀行奨学財団

共催 株式会社 富山第一銀行・富山大学
富山県立大学・富山国際大学
富山短期大学・富山高等専門学校

後援 富山県・富山市
公益財団法人 富山県新世紀産業機構

研究成果発表会プログラム・概要

A会場

発表者	題目	概要
富山大学理工学研究所(理学) 准教授 柏木 健司	ニホンザルが厳冬期に洞窟を利用する理由	ニホンザルは、人類を除く霊長類に於いて最北限に生息し、熱帯地域に起源を持つ霊長類にも関わらず、豪雪地帯にまでその生息域を広げている。彼らが如何にして厳冬期を克服し、霊長類としての生息場を北方に広げてきたのかを、「洞窟利用と防寒」の視点から、黒部のサルを例に紹介する。
富山高等専門学校物質化学工学科 准教授 森 康貴	銀ナノ粒子を用いた抗菌・抗ウイルス性3Dプリンタフィラメントの試作検討	銀ナノ粒子は広域な抗菌・抗ウイルス活性を有する材料であるが、樹脂に直接混練した場合、銀ナノ粒子は樹脂中で凝集しがちであり、機能の低下を招く。本研究では、銀ナノ粒子を分散した状態で簡便に樹脂に混練する方法を検討し、その実用例として3Dプリンタのフィラメントを試作、その印刷性能及び抗菌性の評価を行った。
富山大学理工学研究所(工学) 教授 西村 克彦	アルミニウム合金の品質管理のための新規な検査法の試み	Al-Mg-Si合金は加工性と比強度が優れており車体の軽量化に活用する動きがある。本合金の製造過程における未解決問題は、合金を焼き入れ後に室温放置すると、その後熱処理で強度が上がらないという負の効果の存在である。本研究では、磁化測定を初期時効過程の動的挙動を解析する新規な検査手段として提案する。
富山大学人間発達科学部 准教授 宮城 信	文構造の発達に着目した児童作文の分析	本研究では、これまでなかった大規模(作文数220編、推定10万語)の児童作文資料を構築した。そのデータを利用して児童作文の語順や文構造の複雑さ(文を主語・述語・修飾語等の関係を示したモデルの構築)の解析を行った。さらに、大学生が書いた作文100編程度と比較することによって、児童作文の特性を抽出した。
富山国際大学子ども育成学部 准教授 室林 孝嗣	相談支援従事者育成のためのグループスーパービジョンの研究	本研究は、富山県における障害福祉分野の相談支援従事者の資質の向上並びに人材育成に関して、ストレングスモデルにおけるグループスーパービジョンを取り入れ、実践を通して相談支援従事者支援並びに人材育成の一助となることを目的としたものである。具体的には、カンザス大学で提唱されているストレングスモデルのグループスーパービジョンを地域で中核となる基幹相談支援センターにおいて行ったプログラムを中心に紹介する。
富山県立大学工学部生物工学科 講師 牧野 祥嗣	腫瘍壊死因子(TNF- α)に高親和な抗体代替蛋白質の創出	抗体医薬は、関節リウマチに対し劇的な治療効果を発揮するが、高価である。そこで、同等の機能を持ち安価な次世代医薬品の開発が待望されている。我々は、炎症の原因となる腫瘍壊死因子(TNF- α)に特異的に結合する、安価な抗体代替タンパク質の開発を試みた。ヒト由来SUMO2タンパク質にランダムなアミノ酸置換を導入して選択したところ、TNF- α への親和性変異体を見出した。

B会場

発表者	題目	概要
富山県立大学工学部知能デザイン工学科 講師 松本 公久	バイオイメージングに向けたSiナノ結晶の作製	シリコンナノ結晶は室温で、赤色に蛍光し埋蔵量が豊富で無毒な材料であるため、バイオイメージング用蛍光材料としての応用が期待されています。本研究では、シリコンナノ結晶の表面を親水性有機分子で終端させることによって、生理食塩水等に分散可能な、シリコンナノ結晶の作製を目指しました。さらにその発光特性を評価したところ、発光安定性の向上も同時に観測された。
富山大学人文学部 教授 磯部 祐子	富山文学の黎明—漢文小説「蝸洲餘珠」の世界—	今から200年ほど前、世は化政時代。文化の中心が上方から江戸に移り、爛熟した文化が花開いた時。地方にも文化の波は打ち寄せ、富山や高岡にも、文学を楽しむ人々があらわれた。やがて、県人が出版した作品集としては極めて早い漢文小説集「蝸洲餘珠」が誕生する。それは、優れた表現力、ユーモア、構成力を備えていた。そして、作品からは、作者が「聊斎癖(マニア)」であったことも窺える。
富山国際大学現代社会学部 教授 上坂 博亨	八尾町桐谷地区における地域資源ポテンシャルの推計とエネルギー自立の可能性	富山市八尾町桐谷地区において、①水利ポテンシャルの推計と利用可能性、②木質バイオマスポテンシャルの推計と利用可能性、③地域の有用植物などに関する基礎調査の3点を焦点を当てて調査を実施した。その結果、水利利用においては久婦須川河川水を用いた小水力発電によって集落の電力消費を賅える可能性が見いだされた。また木質バイオマスについては地域利用をはるかに上回る熱量が理論的に生産可能であることが示唆された。
富山短期大学経営情報学学科 准教授 加納 輝尚	資格取得をふまえた短期大学の簿記会計教育におけるアクティブ・ラーニングの取組みの一考察	本研究は、二年間の修学年限で学生の専門能力と汎用能力を伸長させ資格取得をさせるため、主としてTBLというアクティブ・ラーニングの手法を採用してその教育効果等を検証し、DP・CPに基づく学生の学修成果や簿記検定結果との関係性を一定程度ふまえた効果的・体系的な教育方法を検討したものである(詳細は当日に報告)。
富山大学和漢医薬学総合研究所 特命准教授 伏見 裕利	「本草痛串」のデータベース化と薬用植物の栽培化	前田利保公著「本草通串」について検索ワード機能をつけてデータベース化した。前田家は菅原家の家系であること、また黄柏染めの和紙の表面には、篆書で「通」と、「串」の文字が浮かび上がるのを確認した。人參に関する文中には、ハングル文字も存在した。ムラサキの栽培では、貝化石を添加した場合、根の生育が良かった。
富山高等専門学校リノベーションセンター 助教 山本 久嗣	異方性ナノ粒子の磁性流体へ及ぼす影響とその応用	工学、医療等の様々な分野で磁性流体が注目を集めているが、基底粘度の高さより流体としてのハンドリング性の改善が求められている。本研究では、磁性流体へ強磁性の球形状ならびに非球形状ナノ粒子を加えることで、より操作性に優れた磁性流体の開発を目指し、それぞれの磁場印加時における流動特性について評価を行った。

富山第一銀行奨学財団研究助成セミナー 研究成果発表会 申込書 FAX:076-422-2891

6月30日(木)までにお申込ください。なお、その後も随時お申込を受付いたします。

会社名			
住所	〒 ー		
	TEL ()	FAX ()	
所属部署	役職		
参加者氏名			

※記載いただいた「氏名」「住所」「電話番号」等の個人情報は、今回の発表会の運営のみに使用し、それ以外の目的には使用いたしません。